

# 第 1 章 計画の策定にあたって

## 1 計画策定の背景と趣旨

わが国では、出生数の減少傾向が続いており、平成 29 年の全国の出生数は 94.6 万人（対前年比 3.1 万人減）、合計特殊出生率は 1.43（音更町：1.45）となっており、第 1 期計画に記載していた平成 25 年調査時の全国の出生数 102.9 万人と比較すると 8.3 万人減少しており、ますます少子化が進んでいる状況です。

子どもは社会の希望、未来を担う大きな力であり、安心して子どもを生み、育てることのできる社会、子ども自身が自己肯定感を持つとともに、幼児期からの人権教育による「いのちの大切さ」を身につけ、自ら育つ力を大切にできる社会の実現は、社会全体で取り組まなければならない重要課題の一つです。

このような課題に対応し、子どもを生み育てたいという希望が叶い、子育てをしやすい社会にしていくため、国や地域を挙げて子どもや子育て家庭を支援する新しい支え合いの仕組みを構築することが求められていることから、国は、平成 24 年 8 月に「子ども・子育て支援法」などの子ども・子育て関連 3 法を制定しました。この子ども・子育て関連 3 法に基づく「子ども・子育て支援新制度」では、①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、②保育の量的な確保と拡大、教育・保育の質的改善、③地域の子ども・子育て支援の充実をめざしています。

また、「子ども・子育て支援法」では、都道府県及び市区町村は、「子ども・子育て支援事業計画」を策定することが義務付けられ、音更町においては、第 1 期子ども・子育て支援事業計画を策定して、認定こども園の設置や小規模保育所の開設など施設整備を実施するとともに、保育に関するハード面の強化や、保育料の軽減、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う子育て世代包括支援センターを設置するなど子育て支援サービスの拡充に努めてきました。

しかしながら、待機児童問題や子育てに不安や孤立感を感じる家庭への支援、虐待予防や対応など、この数年間で浮き彫りとなった問題もあります。近年では「子どもの貧困」も大きな問題となっており、その解決に向けた施策・支援方針を考えていかなければなりません。

これらを踏まえ、音更町では幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進し、子どもたちの健やかな育成を図り、子育てが楽しいまちとなるよう、第 2 期計画では第 1 期計画の検証を行い、より良い環境づくりを進めるよう計画を策定しました。

## 2 計画の位置づけ

この計画は、子ども・子育て支援法第61条第1項に基づき、すべての子どもと子育て家庭を対象とし、音更町が今後進めていく施策の方向性や目的などを定めたものです。

また、社会全体で「子ども・子育てと親育ち」を支援していくための新たな仕組みを構築し、「質の高い教育・保育の総合的な提供」、「保育の量的な確保と拡大」、「地域の子ども・子育て支援の充実」をめざすものです。

さらに、次世代育成支援対策推進法が平成15年7月16日（第2章以下は平成17年4月1日）に10年間の時限立法として施行されましたが、平成26年改正により10年間延長されたことを踏まえ、これまで進めてきた「音更町次世代育成支援対策行動計画」における取り組みについても、子どもと子育て家庭に関わる施策を体系し、同時にさまざまな分野の取り組みを総合的かつ計画的に進めるために、上位計画や関連計画と整合性を持ったものとして平成27年度に「第1期音更町子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

本計画は、第1期で策定した計画の点検評価を行うと共に、見直しを行い、第2期計画として策定するものです。

### ■子どもの対象範囲について

0 歳	0歳	1 歳	1～5歳	6 歳	6～11歳	12 歳	12～17歳	18 歳
乳児期		幼児期		学童期 ※学校教育を除く 放課後		一部対象		
子ども・子育て支援法（中心年齢）								

### ■上位計画

音更町総合計画

整合

音更町子ども・子育て支援事業計画  
(次世代育成支援行動計画)

整合

### ■根拠法令

子ども・子育て関連3法  
◎子ども・子育て支援法  
◎認定こども園法  
◎関連整備法

### ■関連計画

おとふけ障がい福祉総合プラン ～優しくあたたかな地域づくりをめざして～  
健康おとふけ21【第2期 音更町健康増進計画】  
音更町社会教育中期計画書 など

### 3 計画期間

---

この計画の期間は、子ども・子育て支援法の設定に基づき、5年を1期として定めることとしており、第1期が平成27年度から令和元年度までとなっております。

本計画は第2期として令和2年度から令和6年度までの計画となります。

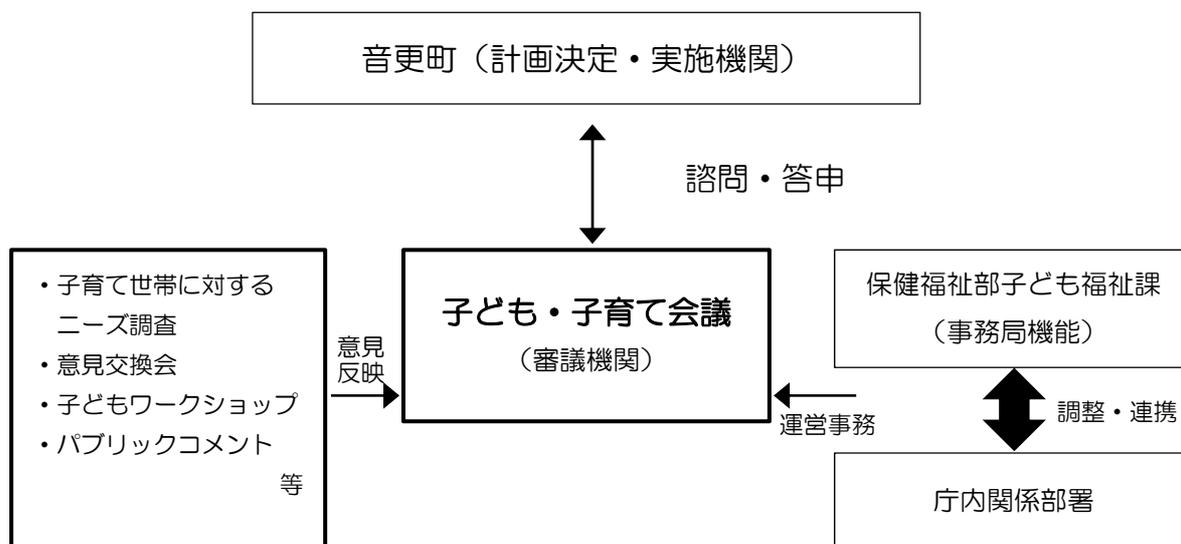
また、計画内容については定期的に点検・評価等を実施し、見直しを行うこととしています。

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
<b>第1期計画期間</b>		<b>第2期計画期間</b>				

## 4 計画の策定体制

### (1) 子ども・子育て会議の設置

この計画は、音更町における子ども・子育て支援施策を子ども及び子育て家庭の実情を踏まえて実施するため、学識経験者や子ども・子育て関連事業従事者などに町民からの公募委員を加えた25名以内で構成する「音更町子ども・子育て会議」を設置し、計画の内容等について審議しました。



### (2) 音更町子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査

この調査は、就学前児童及び小学生の保護者を対象に、生活実態や子育てに関する意識、要望・意見などを把握し、本計画で定める教育・保育及び地域子ども・子育て支援の事業量を推計する基礎資料を得ることを目的に実施したものです。

項目	区分	配布数	回収数	回収率
調査対象	就学前児童	750 票	379 票	50.5%
	小学生	750 票	356 票	47.5%
対象者の抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出			
調査期間	平成 30 年 11 月 28 日～平成 30 年 12 月 14 日			
調査方法	配布・回収共に郵送方式			

### (3) 音更町子ども・子育て意見交換会

子育てや子育て支援について、子育て中のお母さんやお父さんに気軽に意見交換していただき、ニーズ調査では、くみ取れない自由な意見を聴取することを目的に実施しました。

協力団体名	開催日時	参加人数
「きの」子育て支援センター	令和元年10月2日(水) 午前10時から	6名
音更子育て支援センター	令和元年10月4日(金) 午前10時から	6名
柳町子育て支援センター	令和元年10月7日(月) 午前10時から	5名
子育て支援センター「すずらん」	令和元年10月9日(水) 午前10時から	5名
音更町育児サークル あそぼう会	令和元年10月8日(火) 午前10時から	4名

### (4) 音更町わたしたちの未来づくりワークショップ(子どもワークショップ)

子ども・子育て支援の主役である子どもたちが考える理想のまちとは、どのようなまちなのか、子どもたちの視点から検証し、必要に応じて本計画に反映させることを目的として実施しました。

開催日時等	参加児童	内容
令和元年11月14日(木) 午後3時40分から 音更町生涯学習センター	町内9校の小学校高学年の児童19名	・参加児童によるグループワーク 「おとふけちょうをつくろう～こんなまちになったらいいな～」 ・未来のわたしたちへのメッセージ